



International
Water Association



第9回 水道技術 国際シンポジウム

The 9th International Symposium on Water Supply Technology
in YOKOHAMA 2012

会期 2012年11月20日(火)～22日(木)

会場 横浜市 パシフィコ横浜

FIRST CIRCULAR

メインテーマ

しなやかな水道システムー安全、持続及び環境の追究

Resilient Water Supply System - Pursuing Safety, Sustainability and Environmental Friendliness

主催 第9回水道技術国際シンポジウム実行委員会

事務局 公益財団法人 水道技術研究センター、横浜市水道局

主催者挨拶

平成 24(2012)年 11月 20日(火)、21日(水)、22日(木)の 3 日間にわたり、我が国最初の近代水道発祥の地『横浜市』において、第9回水道技術国際シンポジウムを開催いたします。水道技術国際シンポジウムは、昭和 63(1988)年の第 1 回から 3 年ごとに開催しており、20 年余りに亘り継続して、時宜に合った世界の水道の課題や最新の水道技術の動向を共有する場を提供してきました。

第 9 回は、『しなやかな水道システムー安全、持続及び環境の追究』をメインテーマとし、国際水協会 (IWA) の後援を得て世界各国の参加のもとに開催いたします。基調講演、特別講演及び海外報告を行うとともに、3 分科会における公募論文の発表など、先端の水道技術について報告を行います。さらに、それらを踏まえた総合パネルディスカッションにより、世界の水道技術の課題と方向性を総括します。今回は、平成 23(2011)年 3 月 11 日に発生した東日本大震災を踏まえ、『地震・津波に強い水道づくりを目指して』をテーマに特別セッションを開催いたします。

また、シンポジウムと併せて展示会を同時開催しており、事業体や企業各社・団体による最新の日本の水道技術の世界に向けた発信、ビジネスネットワーク創出の絶好の機会となっています。

第9回水道技術国際シンポジウムへの皆様の御参加を心よりお待ちしております。



第 9 回水道技術国際シンポジウム実行委員会 委員長
公益財団法人 水道技術研究センター 理事長

藤原 正弘

開催概要

開催時期	2012年11月20日(火)～22日(木)		
会場	パシフィコ横浜		
メインテーマ	「しなやかな水道システムー安全、持続及び環境の追究」		
使用言語	日本語及び英語（同時通訳あり）		
参加登録料	会 員（公財）水道技術研究センターおよび IWA)	30,000 円	
	非 会 員	50,000 円	
	学 生（開催期間中に在学中であること）	15,000 円	※消費税含む
主 催	第 9 回水道技術国際シンポジウム実行委員会		
後 援	国際水協会（IWA）、厚生労働省、(社)日本水道協会、全国簡易水道協議会、(独)国際協力機構、(社)国際厚生事業団、特定非営利活動法人日本水フォーラム		
協 賛	(一社)日本水道工業団体連合会、(一社)全国上下水道コンサルタント協会、(株)日本水道新聞社、(株)水道産業新聞社		

シンポジウムプログラム

11月20日(火)

- [午前] ・開 会 主催者・来賓挨拶
・基調講演 小泉 明 (首都大学東京 特任教授)
・特別講演 グレン・T・ダイガー (IWA 会長)
- [午後] ・海外報告 アメリカ、ヨーロッパ、アジア地域の講師に依頼予定
座長：渡辺 義公 (北海道大学 環境ナノ・バイオ工学研究センター特任教授)
・海外報告者との討議
(終了後、レセプションを予定)

11月21日(水)

- [午前] ・特別セッション「地震・津波に強い水道づくりを目指して」 座長：宮島 昌克 (金沢大学 教授)
・ポスターセッション
・ポスターショートプレゼンテーション
・若手水専門家プログラム
・日中水道技術交流会 (オプション)
- [午後] ・分科会
第1分科会「環境にやさしく安全・安心な浄水技術」 座長：伊藤 禎彦 (京都大学大学院 教授)
第2分科会「次世代につなぐ管路技術」 座長：長岡 裕 (東京都市大学 教授)
第3分科会「水道事業のガバナンスと国際協調」 座長：古米 弘明 (東京大学大学院 教授)

11月22日(木)

- [午前] ・分科会報告 各分科会座長
・総合パネルディスカッション 座長：大垣 眞一郎 (独 国立環境研究所 理事長)
・閉 会 主催者挨拶
- [午後] ・テクニカルツアー「川井浄水場・再整備事業視察」 (オプション)

展 示 会

水道分野全般を紹介する展示会です。主に、最新の水道技術に関わる機器やシステムの紹介のほか、環境対応を含めた各種の事業についてPRを行います。ご家庭の給水器具から水源まで水道全般に関心を持てるものとなっています。特に、東日本大震災を受けた時機として、防災対策等の展示についても企画しています。

入 場 料 無 料

出展小間料金 会 員 (公財) 水道技術研究センター 346,500 円

非 会 員 420,000 円

※消費税含む 1小間：約9m² (間口3m × 奥行3m)

スケジュール

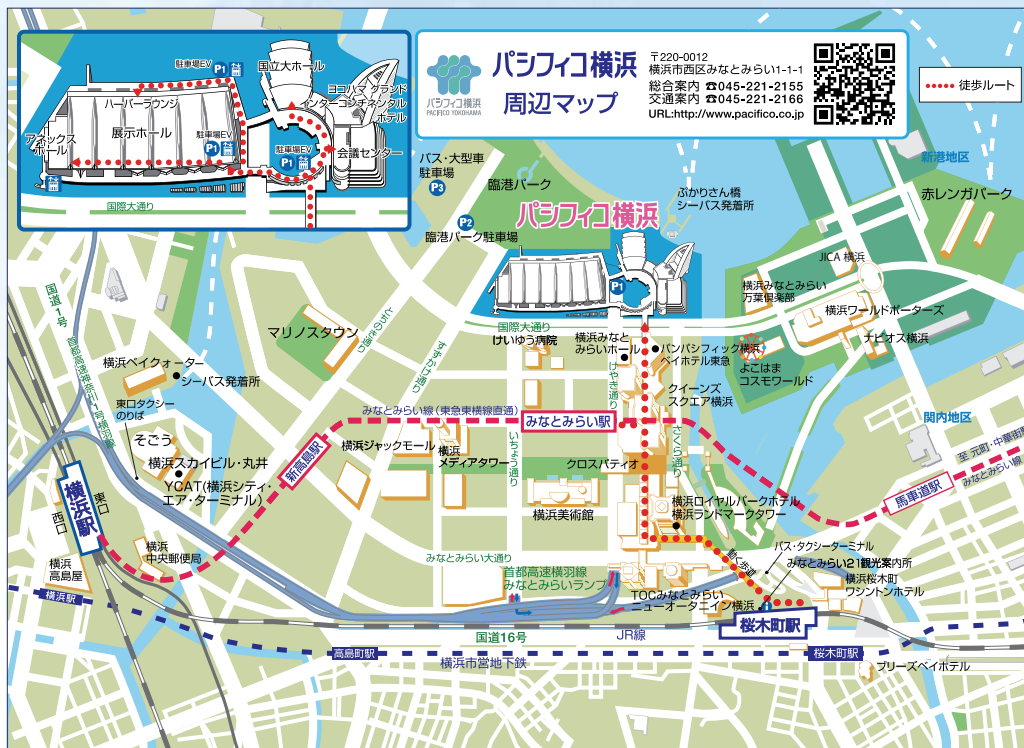
シンポジウム論文要旨募集	2011年11月30日～2012年 2月29日 4月30日
シンポジウム参加登録	2012年2月1日～7月31日
展示会出展募集	2011年10月19日～2012年 5月31日 6月29日

各 種 申 込

シンポジウム参加登録など各種申込については、公式ホームページをご確認ください。(随時更新)

URL：http://www2.convention.co.jp/water2012

交通アクセス



みなとみらい線 みなとみらい駅より

徒歩 3 分

JR 線・市営地下鉄 桜木町駅より

徒歩 12 分、バスで 7 分、
タクシーで 5 分

横浜駅より

タクシー 7 分、
シーバス（船）で 10 分

第 9 回 水道技術国際シンポジウム実行委員会

委員長

(公財) 水道技術研究センター 理事長 藤原 正弘

副委員長

横浜市水道事業管理者 水道局長 土井 一成

委員

(独) 国立環境研究所 理事長	大垣 眞一郎	(一社) 日本水道工業団体連合会 専務理事	坂本 弘道
東京大学大学院 教授	古米 弘明	全国簡易水道協議会 事務局長	若松 五常
京都大学大学院 教授	伊藤 禎彦	(株) 日本水道新聞社 代表取締役社長	篠本 勝
神戸市水道事業管理者 水道局長	横山 公一	(株) 水道産業新聞社 代表取締役社長	西原 一裕
(社) 日本水道協会 専務理事	尾崎 勝		

アドバイザー

厚生労働省 健康局水道課長	石飛 博之	国立保健医療科学院 統括研究官	秋葉 道宏
---------------	-------	-----------------	-------

第 9 回 水道技術国際シンポジウム実行委員会 事務局



(公財) 水道技術研究センター

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-8-1 虎ノ門電気ビル 2 階 電話：03-3597-0214 FAX：03-3597-0215
E-mail：sympo_9th@jwrc-net.or.jp URL：http://www.jwrc-net.or.jp/ URL：http://www.jwrc-net.or.jp/aswin/



横浜市水道局

〒231-0017 横浜市中区港町 1-1 電話：045-671-3119 (計画課) FAX：045-663-8820
E-mail：su-keikaku@city.yokohama.jp URL：http://www.city.yokohama.lg.jp/suidou/



日本コンベンションサービス(株)

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-2 大同生命霞ヶ関ビル 18 階 電話：03-3508-1246 FAX：03-3508-1710
E-mail：inquire-wst@convention.co.jp URL：http://www.convention.co.jp

第 9 回水道技術国際シンポジウム 公式ホームページ <http://www2.convention.co.jp/water2012>